

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所
Publication year	2018
Jtitle	メディア・コミュニケーション：慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所紀要 (Keio media and communications research). No.68 (2018. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA1121824X-20180300--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

S

鈴木秀美 page 1

ドイツのSNS対策法と表現の自由

T

李 光鎬・李 津娥 page 13

母国メディアの利用と影響 —日本人の海外在住経験者に対する調査—

N

水谷瑛嗣郎 page 29

ネットワークにつながる自由と プレスの自由の「共存」

E

志岐裕子 page 47

若者にとって、テレビとは何か？ —大学生へのインタビュー調査から—

T

坂井直樹 page 63

メディア・フォロー行動からみた 情報価値志向の類型化 —利用と満足研究のアプローチからの調査分析—

N

井上 淳 page 77

EU視聴覚メディア・サービス 指令の適用範囲について —新聞社の動画配信サイトに関する先決裁定の検討—

O

井上 淳 page 85

EU視聴覚メディア・サービス指令 (翻訳)

C

澤井 敦・萩原 滋 page 115

追悼 岩男 壽美子先生

活動報告 page 119